



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月10日

上場会社名 ポケットカード株式会社
 コード番号 8519 URL <http://www.pocketcard.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 恵一
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 中 一男
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5441-1924

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	25,701	10.9	3,173	40.1	3,183	40.3	1,836	△27.0
25年2月期第3四半期	23,167	—	2,265	—	2,269	—	2,514	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	23.47	—
25年2月期第3四半期	32.13	—

(注)平成25年2月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しているため、平成25年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	237,957	55,226	23.2
25年2月期	219,082	54,082	24.7

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 55,226百万円 25年2月期 54,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	4.25	—	4.25	8.50
26年2月期	—	4.25	—		
26年2月期(予想)				4.25	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,400	5.9	4,500	63.8	4,500	63.1	2,600	△1.5	33.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積り変更と区別することが困難な場合」に該当しております。(詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」をご覧ください。)

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	79,323,844 株	25年2月期	79,323,844 株
26年2月期3Q	1,072,049 株	25年2月期	1,071,729 株
26年2月期3Q	78,251,955 株	25年2月期3Q	78,252,314 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により、本資料に記載した予想と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期財務諸表.....	4
(1) 四半期貸借対照表.....	4
(2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	7
4. 補足情報(参考).....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題や中国並びに新興国経済の成長鈍化など、海外景気が引き続き景気の下押し要因となりましたが、各種政策効果を背景に、大企業を中心とした企業収益の改善や個人消費の持ち直しの動き等、経済全体では緩やかな回復の動きが見られました。

クレジットカード業界につきましては、カードショッピングは、サービス内容の多様化やカード決済範囲の拡大等、利便性の向上を背景に引き続き拡大傾向を維持しておりますが、一方でカードキャッシングは、取扱高に改善の兆しが見られるものの、貸金業法改正に伴う総量規制の影響等により融資残高は減少しており、引き続き厳しい環境となりました。

このような環境の中、当社は「暮らしに密着した付加価値の高いサービスを創造する」を企業ビジョンに掲げ、日本最大の共通ポイントサービス「Tポイント」を展開するカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)との提携カード「Tカードプラス」の発行や(株)ファミリーマートと共同で発行する「ファミマTカード」において日本を代表するバーチャルアイドル「初音ミク」とコラボレーションしたオリジナルデザインのカードを発行するなど、新たな商品・サービスの開発、営業ネットワークの拡大に向けた取り組みを進めました。

当第3四半期累計期間における当社の営業収益につきましては、前期中に実施した子会社ファミマクレジット(株)との合併並びに成長戦略の中核を担う「ファミマTカード事業」の拡大に伴い、ショッピングリボ残高が大幅に増加したこと等により、信用購入あっせん収益は155億55百万円(前年同期比70.9%増)となりました。一方、融資部門は、総量規制の影響等により融資残高が引き続き減少し、融資収益は77億30百万円(前年同期比12.1%減)となりました。

以上の結果、営業収益全体では257億1百万円(前年同期比10.9%増)となりました。

営業費用につきましては、弁護士等からの新規介入の減少等による貸倒関連費用の減少及び調達環境の改善による金融費用の減少等があったものの、子会社との合併に伴い合併前の子会社の費用が非計上となった前年同期に比べ各種費用が増加したことから、225億27百万円(前年同期比7.8%増)となりました。

以上の結果、営業利益は31億73百万円(前年同期比40.1%増)、経常利益は31億83百万円(前年同期比40.3%増)となりました。

また、四半期純利益は18億36百万円(前年同期比27.0%減)となりました。これは前期は子会社との合併により法人税等調整額が減少したこと等によるものです。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて188億74百万円増加し2,379億57百万円となりました。これは主に、割賦売掛金が319億63百万円増加し、営業貸付金が111億53百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べて177億30百万円増加し、1,827億30百万円となりました。これは主に、有利子負債合計が129億91百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前事業年度末から11億43百万円増加し、552億26百万円となりました。これは主に、利益剰余金が11億71百万円増加したことによるものです。

また、自己資本比率は、23.2%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期通期業績予想につきましては、平成25年4月11日発表の予想数値から変更ございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 平成25年2月28日	当第3四半期会計期間 平成25年11月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,523	9,266
割賦売掛金	126,671	158,635
営業貸付金	73,303	62,149
その他	15,778	14,331
貸倒引当金	△17,776	△16,498
流動資産合計	207,501	227,884
固定資産		
有形固定資産	449	419
無形固定資産		
のれん	3,016	2,733
その他	3,014	2,698
無形固定資産合計	6,030	5,432
投資その他の資産		
投資その他の資産	5,133	4,253
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	5,101	4,221
固定資産合計	11,581	10,072
資産合計	219,082	237,957
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,434	13,497
短期借入金	7,500	15,000
1年内返済予定の長期借入金	48,692	51,262
コマーシャル・ペーパー	10,000	14,000
1年内返済予定の債権流動化債務	1,980	3,451
その他の引当金	388	489
その他	3,225	4,059
流動負債合計	82,220	101,759
固定負債		
長期借入金	67,443	68,352
債権流動化債務	8,500	5,049
退職給付引当金	357	373
利息返還損失引当金	6,449	7,169
その他	30	27
固定負債合計	82,779	80,971
負債合計	164,999	182,730

(単位：百万円)

	前事業年度 平成25年2月28日	当第3四半期会計期間 平成25年11月30日
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,374	14,374
資本剰余金	15,816	15,816
利益剰余金	25,157	26,328
自己株式	△1,299	△1,299
株主資本合計	54,048	55,219
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35	7
繰延ヘッジ損益	△1	—
評価・換算差額等合計	34	7
純資産合計	54,082	55,226
負債純資産合計	219,082	237,957

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 自平成24年3月1日 至平成24年11月30日	当第3四半期累計期間 自平成25年3月1日 至平成25年11月30日
営業収益		
信用購入あっせん収益	9,100	15,555
融資収益	8,795	7,730
その他の収益	5,271	2,416
営業収益合計	23,167	25,701
営業費用		
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	4,745	4,933
債務保証損失引当金繰入額	1,054	—
利息返還損失引当金繰入額	1,478	2,546
その他	12,253	13,713
販売費及び一般管理費合計	19,531	21,193
金融費用		
支払利息	749	957
その他の金融費用	621	377
金融費用計	1,370	1,334
営業費用合計	20,902	22,527
営業利益	2,265	3,173
営業外収益		
雑収入	32	18
営業外収益合計	32	18
営業外費用		
雑損失	28	8
営業外費用合計	28	8
経常利益	2,269	3,183
特別利益		
投資有価証券売却益	—	59
抱合せ株式消滅差益	594	—
特別利益合計	594	59
特別損失		
投資有価証券売却損	—	0
固定資産除売却損	2	—
投資有価証券評価損	1	—
合併関連費用	297	—
特別損失合計	300	0
税引前四半期純利益	2,563	3,242
法人税、住民税及び事業税	△1	1,098
法人税等調整額	49	308
法人税等合計	48	1,406
四半期純利益	2,514	1,836

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期会計期間(自平成25年9月1日至平成25年11月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報(参考)

項目 \ 期別	前第3四半期	当第3四半期	前期
取 扱 高 (百万円)	227,611	313,519	330,906
信用購入あっせん	207,383	284,853	302,072
融資	17,261	25,211	24,667
その他	2,966	3,454	4,166
営 業 収 益 (百万円)	23,167	25,701	31,538
信用購入あっせん	9,100	15,555	13,879
融資	8,795	7,730	11,675
その他	5,271	2,416	5,983
残 高 (百万円)	214,693	220,784	213,475
信用購入あっせん (A)	136,326	158,635	140,171
融資 (B)	78,367	62,149	73,303
貸倒関連費用 (百万円) (C)	5,886	4,982	7,514
同営業債権残高比率 (%) (C / (A+B))	3.66	3.01	3.52
有 効 会 員 数 (千名)	4,980	5,005	4,979

- (注) 1 残高は、債権流動化によりオフバランスとなった割賦売掛金(平成24年11月30日現在12,900百万円及び平成25年2月28日現在13,500百万円)を含めた金額で表示しております。
- 2 貸倒関連費用営業債権残高比率は、年率換算後の数値であります。